

2021年度 帝塚山学院大学卒業生アンケート

2022.5.1

【設問】「帝塚山学院大学10のちから」について

最も社会で必要とされ、自分が発揮できているちから		
	人数	%
コミュニケーション力	29	55.77%
主体的行動力	8	15.38%
問題解決力	4	7.69%
情報収集、分析力	3	5.77%
専門力	3	5.77%
自己理解力	2	3.85%
教養力	1	1.92%
地域貢献力	1	1.92%
倫理性と自律力	1	1.92%
総計	52	100.00%

社会で必要とされるが自分には不足しているちから		
	人数	%
コミュニケーション力	11	21.15%
地域貢献力	10	19.23%
問題解決力	9	17.31%
主体性行動力	6	11.54%
情報収集、分析力	4	7.69%
専門力	4	7.69%
論理的思考、表現力	4	7.69%
自己理解力	3	5.77%
倫理性と自律力	1	1.92%
総計	52	100.00%

【設問】現在の状況について

現在の状況		
	人数	%
就職（企業で勤務中）	41	78.85%
その他	7	13.46%
進学-大学院、専門学校等に在籍	4	7.69%
総計	52	100.00%

帝塚山学院大学生の10のちから

本学では、学部生を対象に、卒業時達成目標として「帝塚山学院大学生の10のちから」を定めています。これは、ディプロマ・ポリシーに基づいて、卒業までにどのような力が身についたのかを多面的に評価するために定義しています。

帝塚山学院大学生の10のちから

「帝塚山学院大学生の10のちから」は、下表のとおりです。これらのちからは、授業や課外活動など大学生活全般を通して身につけることを目標としています。どの授業でどのちからを特に身につけられるかは、シラバスや学位プログラム（各学科・課程の教育課程）ごとのカリキュラム・マップで示されています。

ディプロマ・ポリシー	10のちから	ちからの説明
I 市民としての教養と多様性への理解を身につけていること。	教養力	現代を生きる社会人としての教養と知識・技能を修得し、活用できる
II 専門的素養を身につけていること。	専門力	学位プログラム（各学科・課程の教育課程）の専門知識・技能を修得し、活用できる
III 論理的に考え、的確に表現する力を身につけていること。	情報収集・分析力	多様な情報源から、確かな情報を集めて、分析し活用できる
	論理的思考・表現力	論理的に考え、結論を導いたり、あるいは、複雑な事柄を分かりやすく説明したりできる
IV 他者と協働し、課題を解決する力を身につけていること。	コミュニケーション力	他者に自分の意見を適切に伝えることができ、互いに理解しあって、信頼関係を築いて協働できる
	問題解決力	問題解決において、その方法を主体的に考え、工夫しながら解決に導ける
V 自らを理解し、目標を立て、実現に向けて、持続的に取り組むことができること。	自己理解力	自分自身を客観的・冷静にとらえて、自分の特徴、強みや弱みを理解し、成長目標を立てられる
	主体的行動力	学修場面、あるいは日常生活において、主体的に目標・目的をたて、挑戦・実行し、最後までやり抜ける
VI 公共性と倫理性を持ち、社会・地域に貢献する意欲があること。	倫理性と自律力	社会人として必要な倫理性を備えながら、自律した一人の人間として社会に参画できる
	地域貢献力	社会・地域の課題や状況を理解し、その解決と発展のために積極的に関与できる

アンケート結果

「帝塚山学院大学10のちから」の中で、最も社会で必要とされ、自分が発揮できているちからを選んだ理由

コミュニケーション力	<ul style="list-style-type: none">・ コミュニケーションをとって仕事を覚えるから・ ある程度コミュニケーションが取れないと仕事をする上で質問や自分の伝えたいことがうまく伝えられないなどの問題があるため・ 特になし・ 対人の仕事をする上で欠かせないのがコミュニケーションであるし、対人でないとしても働く職員とのコミュニケーションは欠かせないものであるためこの力は大学時代に少しでも身につけていて後悔はないと感じたから。・ 精神保健福祉士の学校へ進学し、人との繋がりが地域との連携の部分で専門性を発揮するため、人との関わり方の大切さを身に染みて感じています。・ 知識、行動が備わっていても周りとのコミュニケーションが成り立っていないと自分が不足している部分を補って貰えないと行動さえできないという結論に至りました。・ 事務職、接客職問わず電話対応や対人でのコミュニケーション能力は必要だと思うため・ 自発的に動き周りの方々と接していくことでパイプが生まれていく。後にそのパイプで助かることもあれば出来ることも増えていくため。・ 現在社会人になり、多様な方と接する機会がありますが、引く姿勢ではなく積極的に声をかけることで、私自身を知ってもらいきっかけを作れているから。・ 実力がなくても、コミュニケーション力があれば助けてもらえる為。・ 社会で生きていく上で必要になるから。・ 話す系の授業も多かった韓国語学科なので、社会に出て話す勇気？みたいなのが身についた気がします・ 働いてるなかでコミュニケーションなしでは何もできないから。何をするにしてもコミュニケーションが必要だから。 ・ 人の話を聞く、聞いた内容を理解した上で、違う誰かに話す。が基本かなと感じている。 その為、好き嫌いはあっても仕事は基本対人で成り立っているのが現段階ではほとんどだから。・ 仕事をする上で欠かせないと感じたから・ 社会では人間関係の築き上げが大事だと思っており、良い人間関係を築くにはコミュニケーション力が最も必要だと感じたから。・ 他人と仲良くするために必要というわけではなく、会社の業務連絡や報告をスムーズに行うために必要だと思ったからです。 ・ 人間関係の形成が働きやすさに繋がると感じたから。・ 業務内容よりも人間関係に悩むことが多かったため。自分と違う世代、違う考え方を持つ人が多数を占める社会で、その人達とどう仕事していくのか、という距離感の読み合いが上手な人ほど人間関係に悩むことが少なくなり、結果的に自分の業務内容に集中できます。職場は人と人の連携が重要ではありますが、人によっては「この人嫌いだから話も聞かないでおこう」と考える人もいました。そんな人とも仕事の連携をとる為にも自分の考え方との折り合いを付けつつ、コミュニケーションしていく力が最も必要なものであると私は考えています。・ 人間関係が1番大事であると感じたから。・ チームで働いているので、常に報連相が必要だと思ったからです。・ 分からないことを聞いたり、職場の雰囲気や状況を良くしたりなどコミュニケーションが大切だと感じる。・ コミュニケーションが取れなければ教えてもらうこともできない、円滑にコミュニケーションができる人はいろんな人いろんなことを教えてもらっていて、その分成長に活かせると感じる。・ 年齢の違う人とも喋るから。・ コミュニケーションができないと、自分の考えていることや相手の考えていることがお互いに理解できず、何事もうまく進めていけないから。・ 何をすることもコミュニケーション力は必要で、学力やリーダーシップが欠けていてもコミュニケーション力があれば人間関係を上手く築けるので社会で生きていけると思いました。・ 他の力も大切ですが、コミュニケーション力はどの場面でも必要になります。相手に言われる前に行動を起こせるようになり、満足度につながるが増えました。・ 様々な業種がある中でもコミュニケーション力はどの職業でも必要な力だと思ったから。・ 人見知りでしたが学科のパーティーや発表等人と関わる機会やコミュニケーションを取る機会が増えたから。
教養力	<ul style="list-style-type: none">・ 一般教養は社会人になっても必ず試験に教養が出るからです。
自己理解力	<ul style="list-style-type: none">・ 自分自身の力を知っていないと無理をしてしまうことがあるから。・ 自己分析を1年生の頃からする授業があったからです。
主体的行動力	<ul style="list-style-type: none">・ 社会では主体的行動力がある人が経験や評価にとっても関わっていて最も社会で必要とされるちからと感じたからです。・ 会社では指示を待つのではなく自発的に行動することで自らの成長に繋がるから。・ 会社では、主体的に考えて動く力が重視されていると感じます。指示を待つのではなく、自ら考えて行動することが評価に繋がっていると感じています。・ 自分で出来るだけ考えてから行動に移していることが多いから。・ 問題が起きて誰も助けてくれないので自分で考えて解決策を実行してみないといけないからです。・ 誰かからの指示を待って行動するのではなく、今相手や周りの人がどう動いて欲しいのか感じとって行動することができるから。・ 自分で行うことで、周りがついてきてくれる。・ 自分自身で考え行動することによって、社会に出た時に社会や会社にどうしたら貢献できるか考えて行動する事ができる為。

情報収集、分析力	<ul style="list-style-type: none"> ・自分に直接関係なくても、職場全体の状況を把握しておく、トラブルなどが起きたとき力になれることがあるから。 ・他職種からたくさん情報を収集することが大切であるため。 ・与えられる情報だけでは仕事を任せてもらえないし、自らの成長にも繋がらない。
専門力	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院に進学し、専門的な学びをしているため、今後はその知識や経験を発揮していけると考えています。 ・仕事によってそれぞれ専門的な知識がないと仕事を進める上で教えてもらってもちゃんと理解することができないから。
地域貢献力	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な分野を学ぶことで、様々な考えを養うことが出来るためである。 ・地域と密接な職場でアルバイトをしていたから。
問題解決力	<ul style="list-style-type: none"> ・社会に出ると日々様々な問題に対応しなければならなくなります。そんな時に大学で学んだこの問題解決力が解決の糸口を見つけてくれる事が多いため選択しました。 ・働く中で失敗することは必ずあるので、その失敗とどう向き合いどのように自身の課題を解決することが重要であると感じたため。 ・現場で業務を行う上で、事前に準備していたことが当日に変更を強いられる可能性は少なからずある。その中で、即座に対応できる力があるとチームがスムーズに動き、またより周りから尊敬して信頼されることにつながるため。 ・問題が起こった時に自分が持っている引き出しのどれを使えばいいのかを瞬時に判断する能力が必要と感じたから。
倫理性と自律力	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲と合わせる必要のない所で、同調するのではなく、自分の身を守るために必要になるから。

「帝塚山学院大学10のちから」の中で、社会で必要とされるが自分には不足しているちからを選択した理由

コミュニケーション力	<ul style="list-style-type: none"> ・電話対応や目上の方と話すときなどどんなときでも必要になるし、職場の人間関係はなかなか複雑だから。 ・社会ではコミュニケーション力は大学以上に必要なからです。たとえ自分では真面目に誠実に仕事をしていても周りからはそう見えない時もあります。そのような事が起きないように常日頃から様々な所でコミュニケーションを取る事であらぬ誤解を受けないようにするだけでなく、人脈が出来ることで次のステップアップに役立てる事が出来る様になります。 ・コミュニケーション力は人との関係性や信頼性を築くことができ社会では必要とされるが私にはまだ不足していると感じています。 ・上司や同期とコミュニケーションが取れないと報連相等の重要なことも話しくなくて仕事で失敗をしやすくなるから。 ・大学時代も欠けていると感じていましたが、やはりまだ足りないと感じます。上司や先輩と話す際ただお喋りするのではなく、相手をたてたり、新たな会話を引き出すという意味で、コミュニケーションを取ると言うことは難しいと感じます。 ・自分から話しかけに行く力が、まだまだ足りないと思うから。 ・コミュニケーションは社会に出ても必ず必要だからです。 ・世のほとんどの仕事は人との関わりを避けることができないと思います。苦手な人との関わり方で円滑に仕事を進めるのが出来るか変わってくるのではないのでしょうか。 ・自己解決をしてしまうところがあり、コミュニケーション力は自分には不足していると思ったからです。 ・直属の上司に対して、丁寧にかつ、フレンドリーに話すことができる能力は、就活においても社会人としても役立つと考えるため。 ・基本的な報告や相談等がなかなか出来なかった。
自己理解力	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のこと、ひいては自分の限界を知っておかなければ、心身の限界に気付かないため。 ・自分より相手のことを考えすぎる傾向があるから。 ・自信を持ってとよくご指摘いただけます。できることをたくさんあるはずなのに、自信がないので、その様に対応してしてしまいます。
主体性行動力	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし ・主体性行動力、皆の前に立ち行動するいわゆるリーダーシップのちからが無いのかなと。それこそ自分の力だけでなく皆様の力をお借りする形が良いのかなと。 ・就職にそんなに自主的ではないから。 ・言われてから動くよりも、自分からこの業務を進めて大丈夫ですか？と確認し、動く方が、自分の成長のためにも周りからの指示のしやすさも良いと思うので必要だと思います。 ・自分の行動に100%の責任を負える程の知識と経験が足りないため。 ・社員として働いているため、パートと一緒に仕事をするときにはちゃんと指示を出さないといけないため。
情報収集、分析力	<ul style="list-style-type: none"> ・学部在籍中は卒論研究しか研究に携わる機会がなかったため、研究に必要なスキルが自分には不足していると感じました。 ・仕事を始めて、知らないことがあるのは当然だが、それを自分で情報収集し、調べる力が少し足りないと感じている。 ・クライアントにとって何がいちばん必要なかを見抜かないと社会に繋げることが困難になるように思います。また、その点がまだまだ未熟なのだろうと思います。 ・お客様の動向や売上の見込みを逐一確認して状況を把握することが私には不足しているからです。
専門力	<ul style="list-style-type: none"> ・実務経験から学ぶことが多いと感じたから。 ・資格を活かして就職したが、専門力は働きながら培っていく必要があると感じたから。 ・実際に働いてみて、専門的な知識をもっと身につけておけば理解しやすかったなと思うことがあったから ・専門的な授業を履修していたが、履修数が足りなかったと感じる。
地域貢献力	<ul style="list-style-type: none"> ・何をしたいのか分からない。 ・正直バツとこない。 ・ボランティアなどに参加したことが一度しかなかったため。 ・特に意識したことなかったの、地域に貢献するってゆう考えがないです。 ・地域に貢献できていると思うことがまだないため。

- ・ 貢献している実感が無い為。
- ・ 必要性を感じる部分が少ない。自分にも貢献している意識があまりない。
- ・ 密に連携しているのが身に染みてわかったから
- ・ ボランティア活動などに参加できていないから。
- ・ あまり地域との関わりがない。

問題解決力

- ・ 社会では今まで以上に問題にぶつかる事が多いため。また、それを自分はまだスムーズに解決することが困難なため。
- ・ 一歩二歩先のことを、素早く分析できず、手間をかけて行動することが多いから。
- ・ 仕事上の問題点発見になかなか苦戦しているから。
- ・ 中途半端に終わってしまうことも多かったからである。
- ・ 分からないことは直ぐに聞いてしまうからです。
- ・ 同じミスを繰り返すのは良くないが、なかなか改善できないことがあるため。
- ・ この問題に直面した時、具体的にどう解決していったらいいのか悩む。ひたすらメモして、こうして…だけではいけないと感じた。
- ・ 何かトラブルが起きた時、それを解決に結びつけるためのスキルは難しいが必要だと思ったから。
- ・ 自分1人で解決出来ず先輩や上司に頼ってしまう事。

倫理性と自律力

論理的思考、表現力

- ・ 自分で考えて行動をしないといけないから。
- ・ 仕事でうまくいかないことがある。
- ・ 物事を論理的に考えて、プログラミングや資料を作成しなくてはいけないので重要なスキルだと思います。
- ・ 相手が必要としていることを理解し、理解したということを正しく表現できていないと、間違った理解に繋がる為。
- ・ 自分の考えを主張するような職場環境ではないため。